

ダイワＪ－ＲＥＩＴオープン

運用報告書（全体版）

第72期（決算日 2021年12月15日）

第73期（決算日 2022年 3月15日）

（作成対象期間 2021年9月16日～2022年3月15日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、わが国のリート（不動産投資信託）に投資し、東京証券取引所が算出・公表する「東証ＲＥＩＴ指数」（配当込み）に連動する投資成果をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／不動産投信（リート）／インデックス型	
信託期間	無期限（設定日：2003年11月14日）	
運用方針	東京証券取引所が算出・公表する「東証ＲＥＩＴ指数」（配当込み）に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーファンド	ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンドの受益証券
	ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限
	マザーファンドの投資信託証券組入上限比率	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、安定した分配を継続的に行なうことを目標に分配金額を決定します。	

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

最近10期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			東証ＲＥＩＴ指数(配当込み)		投資信託証券 組 入 比 率	不動産投信 指 数 先 物 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 配 分 金	期 騰 落 中 率	(ベンチマーク)	期 騰 落 中 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
64期末 (2019年12月16日)	8,004	240	0.4	4,360.66	0.6	100.2	1.8	18,882
65期末 (2020年 3 月16日)	5,692	240	△25.9	3,237.59	△25.8	98.9	2.9	13,056
66期末 (2020年 6 月15日)	5,813	240	6.3	3,448.87	6.5	99.1	2.7	14,409
67期末 (2020年 9 月15日)	5,933	240	6.2	3,670.48	6.4	100.3	2.6	15,054
68期末 (2020年12月15日)	5,713	240	0.3	3,689.90	0.5	100.6	2.5	15,383
69期末 (2021年 3 月15日)	6,319	240	14.8	4,243.77	15.0	100.5	2.6	17,096
70期末 (2021年 6 月15日)	6,834	180	11.0	4,720.99	11.2	99.5	2.5	18,511
71期末 (2021年 9 月15日)	6,600	180	△ 0.8	4,692.90	△ 0.6	99.3	2.5	17,351
72期末 (2021年12月15日)	6,198	180	△ 3.4	4,544.57	△ 3.2	99.4	2.6	16,044
73期末 (2022年 3 月15日)	5,538	180	△ 7.7	4,200.48	△ 7.6	99.7	2.6	14,294

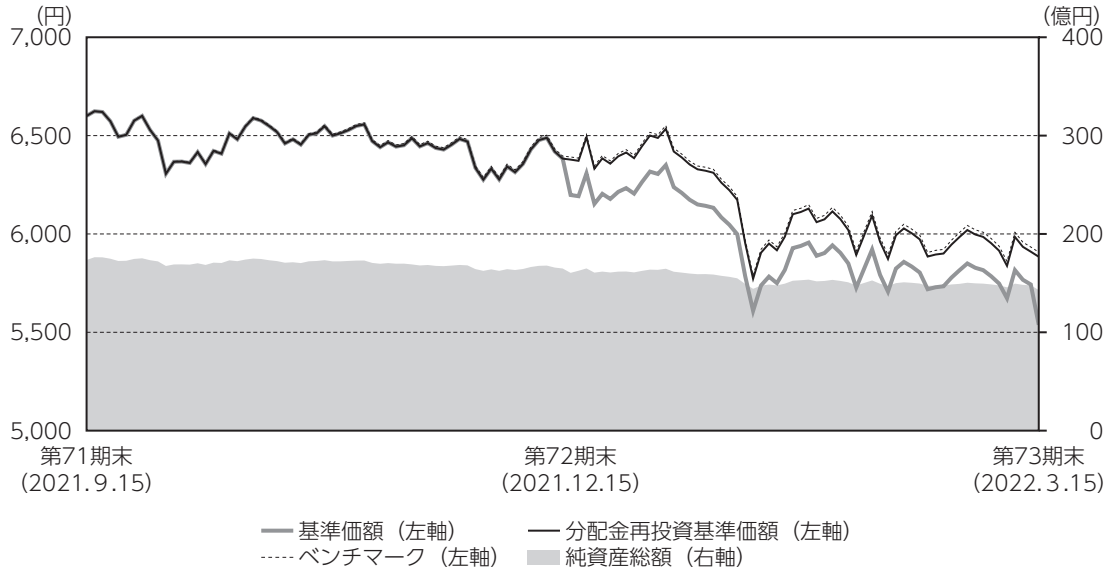
(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注3) 投資信託証券および不動産投信指数先物の組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注4) 不動産投信指数先物比率は買建比率－売建比率です。

東証ＲＥＩＴ指数の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社ＪＰＸ総研または株式会社ＪＰＸ総研の関連会社（以下「ＪＰＸ」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はＪＰＸが有します。ＪＰＸは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、ＪＰＸにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもＪＰＸは責任を負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * ベンチマークは東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）です。

基準価額・騰落率

第72期首：6,600円

第73期末：5,538円（既払分配金360円）

騰落率：△10.8%（分配金再投資ベース）

基準価額の主な変動要因

ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、新型コロナウイルスの新しい変異株であるオミクロン株が確認されたことなどを背景に国内リート市況が下落したことにより、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

	年 月 日	基 準 価 額		東証ＲＥＩＴ指数(配当込み)		投資信託証券 組 入 比 率	不動産投信 指 数 先 物 率 比
			騰 落 率	(ベンチマーク)	騰 落 率		
第72期	(期首) 2021年 9 月15日	円 6,600	% －	4,692.90	% －	% 99.3	% 2.5
	9 月末	6,475	△1.9	4,605.71	△1.9	97.0	2.5
	10月末	6,548	△0.8	4,660.54	△0.7	97.5	2.5
	11月末	6,276	△4.9	4,470.13	△4.7	97.4	2.5
	(期末) 2021年12月15日	6,378	△3.4	4,544.57	△3.2	99.4	2.6
第73期	(期首) 2021年12月15日	6,198	－	4,544.57	－	99.4	2.6
	12月末	6,305	1.7	4,624.94	1.8	97.4	2.5
	2022年 1 月末	5,956	△3.9	4,372.24	△3.8	97.4	2.5
	2 月末	5,778	△6.8	4,243.65	△6.6	97.4	2.5
	(期末) 2022年 3 月15日	5,718	△7.7	4,200.48	△7.6	99.7	2.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

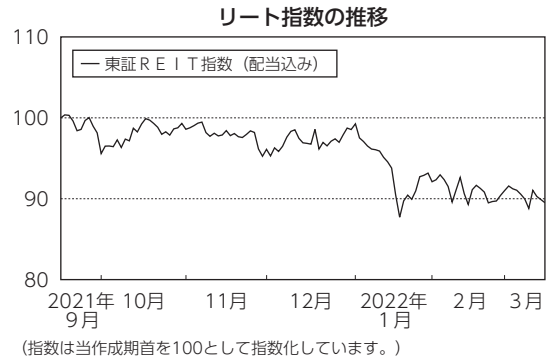
投資環境について

(2021.9.16～2022.3.15)

■国内リート市況

国内リート市況は下落しました。

国内リート市況は、当作成期首より、国内外で長期金利が上昇したことや、中国の大手不動産会社の資金繰り懸念などから投資家のリスク回避姿勢が強まり、下落が続きました。その後は、割安感から買いが入り上昇に転じましたが、2021年11月に南アフリカにおいて新型コロナウイルスの新しい変異株であるオミクロン株が確認されたことが懸念され、軟調に推移しました。2022年に入ると、年初から公募増資の発表が相次ぎ、需給悪化から下落しました。加えて、米国金融政策の引き締めペース加速への懸念から投資家のリスク選好姿勢が悪化したことや、ウクライナ情勢の悪化などを背景に、軟調に推移しました。



前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

「ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド」の受益証券組入比率を高位に維持します。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

ポートフォリオについて

(2021.9.16～2022.3.15)

■当ファンド

国内リートへの投資は、「ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド」の受益証券を組み入れることによって行いました。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

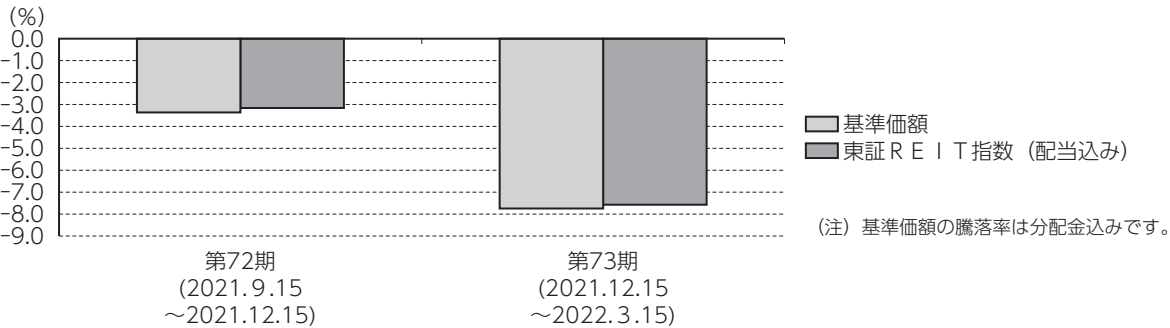
ベンチマークの動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率（不動産投信指数先物を含む。）については、当作成期を通じて99～100％程度としました。

*マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

組入ファンド	ベンチマーク
ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド	東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）

ベンチマークとの差異について

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。
当作成期のベンチマークの騰落率は△10.5％となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△10.8％となりました。
ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率との違い、先物取引の影響、運用管理費用、売買等のコストなどが差異の要因となりました。



*ベンチマークは東証ＲＥＩＴ指数（配当込み）です。

分配金について

当作成期の１万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（１万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（１万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項 目		第72期	第73期
		2021年9月16日 ～2021年12月15日	2021年12月16日 ～2022年3月15日
当期分配金（税込み）	（円）	180	180
対基準価額比率	（％）	2.82	3.15
当期の収益	（円）	24	60
当期の収益以外	（円）	155	119
翌期繰越分配対象額	（円）	3,571	3,453

（注１）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注２）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注３）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（１万口当り）

項 目	第72期	第73期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 24.56円	✓ 60.84円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00
(c) 収益調整金	✓ 3,622.95	✓ 3,572.27
(d) 分配準備積立金	✓ 104.43	0.00
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	3,751.95	3,633.12
(f) 分配金	180.00	180.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	3,571.95	3,453.12

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

■当ファンド

「ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド」の受益証券組入比率を高位に維持します。

■ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第72期～第73期 (2021.9.16～2022.3.15)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	24円	0.392%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は6,200円です。
(投 信 会 社)	(10)	(0.158)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(12)	(0.191)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.043)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	0	0.000	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(0)	(0.000)	
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	0	0.003	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	25	0.395	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

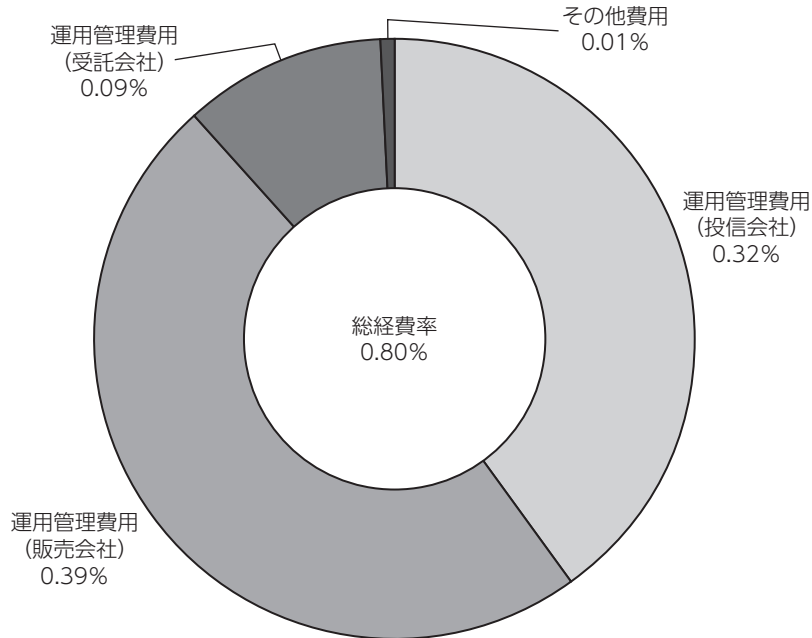
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（１口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.80%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2021年9月16日から2022年3月15日まで)

決 算 期	第 72 期 ～ 第 73 期			
	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
ダイワＪ－ＲＥＩＴ マザーファンド	221,397	746,656	624,481	2,116,008

(注) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

(1) ベビーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

(2) マザーファンドにおける当作成期中の利害関係人との取引状況

(2021年9月16日から2022年3月15日まで)

決 算 期	第 72 期 ～ 第 73 期					
	買付額等			売付額等		
区 分	A	うち利害 関係人との 取引状況B	B／A	C	うち利害 関係人との 取引状況D	D／C
投資信託証券	百万円 27,144	百万円 1,122	% 4.1	百万円 35,916	百万円 686	% 1.9
不動産投信指 数先物取引	25,298	－	－	25,500	－	－
コール・ローン	1,010,555	－	－	－	－	－

(注) 平均保有割合3.6%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビー
ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(3) 利害関係人の発行する有価証券等

(2021年9月16日から2022年3月15日まで)

種 類	第 72 期 ～ 第 73 期		
	ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド		
	買 付 額	売 付 額	作成期末保有額
	百万円	百万円	百万円
投資信託証券	789	1,056	12,593

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(4) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となっ
て発行される有価証券

(2021年9月16日から2022年3月15日まで)

種 類	第 72 期 ～ 第 73 期	
	ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド	
	買	付 額
投資信託証券	百万円 1,021	

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(5) 当作成期中の売買委託手数料総額に対する利害関係
人への支払比率

当作成期中における売買委託手数料総額に対する
利害関係人への支払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される
利害関係人であり、当作成期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証
券、大和証券オフィス投資法人、サムディ・レジデンシャル投資法人、大和証券
リビング投資法人です。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	第71期末	第 73 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド	5,120,775	4,717,690	14,691,361

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年3月15日現在

項 目	第 73 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド	14,691,361	99.3
コール・ローン等、その他	110,174	0.7
投資信託財産総額	14,801,535	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2021年12月15日)、(2022年3月15日)現在

項 目	第 72 期 末	第 73 期 末
(A) 資産	16,612,305,727円	14,801,535,329円
コール・ローン等	123,635,921	110,174,104
ダイワＪ－ＲＥＩＴ マザーファンド(評価額)	16,466,499,806	14,691,361,225
未収入金	22,170,000	－
(B) 負債	567,783,454	507,254,645
未払収益分配金	465,954,272	464,627,696
未払解約金	67,985,213	12,085,353
未払信託報酬	33,610,605	30,099,248
その他未払費用	233,364	442,348
(C) 純資産総額(A－B)	16,044,522,273	14,294,280,684
元本	25,886,348,454	25,812,649,802
次期繰越損益金	△ 9,841,826,181	△11,518,369,118
(D) 受益権総口数	25,886,348,454口	25,812,649,802口
1万口当り基準価額(C/D)	6,198円	5,538円

*第71期末における元本額は26,289,722,815円、当作成期間（第72期～第73期）中における追加設定元本額は2,778,287,268円、同解約元本額は3,255,360,281円です。

*第73期末の計算口数当りの純資産額は5,538円です。

*第73期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は11,518,369,118円です。

■損益の状況

第72期 自2021年9月16日 至2021年12月15日
第73期 自2021年12月16日 至2022年3月15日

項 目	第 72 期	第 73 期
(A) 配当等収益	△ 3,765円	△ 1,458円
受取利息	130	30
支払利息	△ 3,895	△ 1,488
(B) 有価証券売買損益	△ 525,104,962	△ 1,184,995,265
売買益	21,301,619	28,012,388
売買損	△ 546,406,581	△ 1,213,007,653
(C) 信託報酬等	△ 33,843,969	△ 30,308,232
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 558,952,696	△ 1,215,304,955
(E) 前期繰越損益金	△ 11,287,600	△ 858,279,817
(F) 追加信託差損益金	△ 8,805,631,613	△ 8,980,156,650
(配当等相当額)	(9,378,509,710)	(9,221,000,815)
(売買損益相当額)	(△18,184,141,323)	(△18,201,157,465)
(G) 合計(D + E + F)	△ 9,375,871,909	△11,053,741,422
(H) 収益分配金	△ 465,954,272	△ 464,627,696
次期繰越損益金(G + H)	△ 9,841,826,181	△11,518,369,118
追加信託差損益金	△ 8,937,648,872	△ 9,287,726,974
(配当等相当額)	(9,246,492,451)	(8,913,430,491)
(売買損益相当額)	(△18,184,141,323)	(△18,201,157,465)
繰越損益金	△ 904,177,309	△ 2,230,642,144

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	第 72 期	第 73 期
(a) 経費控除後の配当等収益	63,590,133円	157,057,372円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0
(c) 収益調整金	9,378,509,710	9,221,000,815
(d) 分配準備積立金	270,346,880	0
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	9,712,446,723	9,378,058,187
(f) 分配金	465,954,272	464,627,696
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	9,246,492,451	8,913,430,491
(h) 受益権総口数	25,886,348,454口	25,812,649,802口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ		
	第 72 期	第 73 期
1 万口当り分配金 (税込み)	180円	180円

●＜分配金再投資コース＞をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
 - ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンド

運用報告書 第36期（決算日 2022年3月15日）

（作成対象期間 2021年9月16日～2022年3月15日）

ダイワＪ－ＲＥＩＴマザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

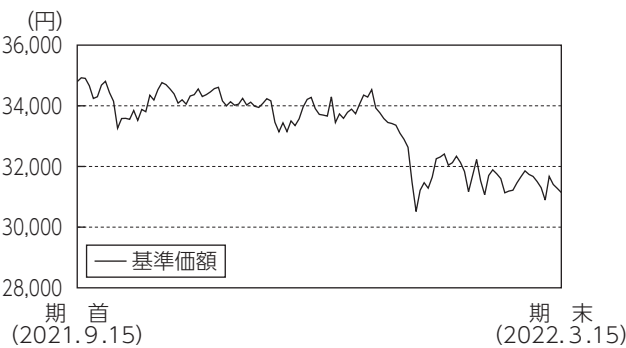
運 用 方 針	東京証券取引所が算出・公表する「東証ＲＥＩＴ指数」（配当込み）に連動する投資成果をめざして運用を行ないます。
主 要 投 資 対 象	わが国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券
投資信託証券組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■ 当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		東証REIT指数(配当込み)		投資信託証券組入比率	不動産投信指数先物比率
	円	騰落率	ベンチマーク	騰落率	%	%
(期首)2021年 9月15日	34,797	% -	4,692.90	% -	96.7	2.5
9 月末	34,150	△ 1.9	4,605.71	△ 1.9	97.1	2.5
10月末	34,555	△ 0.7	4,660.54	△ 0.7	97.5	2.5
11月末	33,143	△ 4.8	4,470.13	△ 4.7	97.5	2.5
12月末	34,288	△ 1.5	4,624.94	△ 1.4	97.5	2.5
2022年 1 月末	32,411	△ 6.9	4,372.24	△ 6.8	97.4	2.5
2 月末	31,460	△ 9.6	4,243.65	△ 9.6	97.5	2.5
(期末)2022年 3月15日	31,141	△10.5	4,200.48	△10.5	97.0	2.5

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。
上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注3) 不動産投信指数先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：34,797円 期末：31,141円 騰落率：△10.5%

【基準価額の主な変動要因】

ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を行った結果、新型コロナウイルスの新しい変異株であるオミクロン株が確認されたことなどを背景に国内リート市況が下落したことにより、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○国内リート市況

国内リート市況は下落しました。
国内リート市況は、当作成期首より、国内外で長期金利が上昇したことや、中国の大手不動産会社の資金繰り懸念などから投資家のリスク回避姿勢が強まり、下落が続きました。その後は、割安感から買いが入り上昇に転じましたが、2021年11月に南アフリカにおいて新型コロナウイルスの新しい変異株であるオミクロン株が確認されたことが懸念され、軟調に推移しました。2022年に入ると、年初から公募増資の発表が相次ぎ、需給悪化から下落しました。加えて、米国金融政策の引き締めペース加速への懸念から投資家のリスク選好姿勢が悪化したことや、ウクライナ情勢の悪化などを背景に、軟調に推移しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

◆ポートフォリオについて

ベンチマークの動きを反映した投資成果をめざして、おおむね時価総額構成比に基づいたポートフォリオを構築しました。リート実質組入比率（不動産投信指数先物を含む。）については、当作成期を通じて99～100%程度としました。

◆ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は△10.5%となりました。一方、当ファンドの基準価額の騰落率は△10.5%となりました。

ポートフォリオの騰落率とベンチマークの騰落率の違い、先物取引の影響、売買等のコストなどが差異の要因となりました。

*ベンチマークは東証REIT指数（配当込み）です。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用の基本方針に基づき、ベンチマークの動きに連動した投資成果をめざした運用を継続してまいります。

■ 1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (先物・オプション)	0円 (0)
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	0

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。
(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 投資信託証券

(2021年9月16日から2022年3月15日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
国内	138.714	27,144,862	191.226 (-)	35,916,458 (-)

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 売付(-)内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の種類別取引状況

(2021年9月16日から2022年3月15日まで)

種 類 別	買 建		売 建	
	新規買付額	決 済 額	新規売付額	決 済 額
国内	百万円	百万円	百万円	百万円
不動産投信指数先物取引	25,298	25,500	-	-

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

投資信託証券

(2021年9月16日から2022年3月15日まで)

当 期					期 付				
買		付			売		付		
銘	柄	□ 数	金 額	平均単価	銘	柄	□ 数	金 額	平均単価
		千□	千円	円			千□	千円	円
日本ビルファンド		3.384	2,267,738	670,135	日本ビルファンド		3.69	2,524,525	684,153
日本プロロジスリート		5.049	1,890,675	374,465	ジャパンリアルエステイト		3.307	2,140,318	647,208
ジャパンリアルエステイト		1.923	1,239,860	644,753	G L P 投資法人		10.706	1,949,782	182,120
G L P 投資法人		6.225	1,147,436	184,327	日本プロロジスリート		5.23	1,899,349	363,164
野村不動産マスターフ		6.216	992,103	159,604	野村不動産マスターフ		10.69	1,717,991	160,710
日本都市ファンド投資法人		9.7	962,668	99,244	日本都市ファンド投資法人		16.68	1,638,533	98,233
大和ハウスリート投資法人		2.888	950,529	329,130	大和ハウスリート投資法人		4.965	1,617,214	325,723
三井不ロジパーク		1.596	919,736	576,275	オリックス不動産投資		6.589	1,164,804	176,780
三菱地所物流ＲＥＩＴ		1.92	855,871	445,766	アドバンス・レジデンス		3.306	1,155,348	349,470
日本プライムリアルティ		2.119	811,986	383,193	ユナイテッド・アーバン投資法人		7.441	1,015,159	136,427

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
 (1) 国内投資信託証券

銘 柄	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
エスコンジャパンリート	8.096	7.818	1,029,630
サンケイリアルエステート	12.735	12.297	1,301,022
ＳＯＳＩＬＡ物流リート投	16.867	18.061	2,709,150
東海道リート投資法	3.079	2.973	325,543
日本アコモデーションファンド投資法人	13.883	13.405	8,217,265
森ヒルズリート	47.279	45.653	6,144,893
産業ファンド	57.079	55.115	9,446,711
アドバンス・レジデンス	40.201	38.817	12,518,482
ケネディクス・レジデンシャル・ネクスト投資法人	27.461	27.781	5,422,851
ＡＰＩ投資法人	21.428	20.691	8,038,453
ＧＬＰ投資法人	130.219	125.738	21,790,395
コンフォリア・レジデンシャル	18.103	18.06	5,508,300
日本プロロジスリート	63.699	63.518	21,532,602
星野リゾート・リート	6.203	6.506	4,176,852
Ｏｎｅリート投資法人	6.267	6.737	1,866,149
イオンリート投資	47.284	45.657	6,419,374
ヒューリックリート投資法	35.345	36.218	5,516,001
日本リート投資法人	12.407	11.98	4,222,950
積水ハウス・リート投資	118.257	117.845	8,732,314
トーセイ・リート投資法人	8.401	8.112	1,027,790
ケネディクス商業リート	16.053	15.501	4,100,014
ヘルスケア&メディカル投資	8.576	9.51	1,383,705
サムティ・レジデンシャル	9.108	8.794	1,019,224
野村不動産マスターＦ	130.019	125.545	18,630,878
いちごホテルリート投資	6.661	6.432	512,630
ラサールロジポート投資	49.22	47.527	7,851,460
スターアジア不動産投	41.551	40.121	2,335,042
マリモ地方創生リート	3.767	4.547	576,559
三井不ロジパーク	14.945	15.293	7,982,946
大江戸温泉リート	6.49	6.266	409,796
投資法人みらい	45.835	47.027	2,269,052
森トラスト・ホテルリート投	9.433	9.109	1,069,396
三菱地所物流ＲＥＩＴ	10.218	11.279	4,900,725
ＣＲＥロジスティクスファンド	15.541	15.035	2,927,314
ザイマックス・リート	5.836	6.266	721,843
タカラレーベン不動産投	15.855	15.31	1,717,782
伊藤忠アドバンスロジ	15.677	15.138	2,211,661
日本ビルファンド	45.567	45.261	28,876,518
ジャパンリアルエステイト	40.207	38.823	23,332,623
日本都市ファンド投資法人	202.863	195.883	18,275,883
オリックス不動産投資	80.111	77.354	12,546,818
日本プライムリアルティ	26.423	26.528	9,841,888
ＮＴＴ都市開発リート投資法人	36.315	37.213	5,418,212

銘 柄	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
東急リアル・エステート	26.957	26.029	4,653,985
グローバル・ワン不動産投資法人	27.919	26.959	2,890,004
ユナイテッド・アーバン投資法人	90.512	87.397	10,811,008
森トラスト総合リート	28.735	27.747	3,745,845
インヴィンシブル投資法人	176.965	170.876	6,664,164
フロンティア不動産投資	14.095	13.61	6,294,625
平和不動産リート	26.047	25.151	3,337,537
日本ロジスティクスファンド投資法人	26.27	26.177	7,709,126
福岡リート投資法人	20.794	20.079	3,114,252
ケネディクス・オフィス投資法人	12.438	12.01	8,106,750
いちごオフィスリート投資法人	32.945	31.811	2,595,777
大和証券オフィス投資法人	8.5	8.208	5,745,600
阪急阪神リート投資法人	18.161	17.536	2,483,097
スタートアップロシード投資法人	6.261	6.046	1,347,653
大和ハウスリート投資法人	60.37	58.293	17,866,804
ジャパン・ホテル・リート投資法人	123.175	118.937	6,910,239
大和証券リビング投資法人	52.589	52.459	5,828,194
ジャパンエクセレント投資法人	37.308	36.024	4,463,373
合 計	□ 数、金 額	2,320.605	2,268.093
	銘 柄 数<比率>	61銘柄	61銘柄
			<97.0%>

(注1) 合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 先物取引の銘柄別期末残高（評価額）

銘 柄 別	当 期 末	
	買 建 額	売 建 額
国 内	百万円	百万円
東証ＲＥＩＴ	10,337	－

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2022年3月15日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託証券	399,426,751	96.4
コール・ローン等、その他	14,762,613	3.6
投資信託財産総額	414,189,365	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2022年3月15日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	419,218,740,625円
コール・ローン等	6,638,010,617
投資信託証券(評価額)	399,426,751,850
未収入金	3,181,884,052
未収配当金	4,806,079,106
差入委託証拠金	5,166,015,000
(B) 負債	7,276,441,000
未払金	184,856,000
未払解約金	2,062,210,000
差入委託証拠金代用有価証券	5,029,375,000
(C) 純資産総額(A－B)	411,942,299,625
元本	132,282,348,763
次期繰越損益金	279,659,950,862
(D) 受益権総口数	132,282,348,763口
1万口当り基準価額(C／D)	31,141円

* 期首における元本額は137,936,526,812円、当作成期間中における追加設定元本額は9,698,245,164円、同解約元本額は15,352,423,213円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

ダイワＪ－ＲＥＩＴオープン	4,717,690,898円
ダイワＪ－ＲＥＩＴオープン (毎月分配型)	115,809,276,949円
ダイワＪ－ＲＥＩＴオープン (年1回決算型)	349,988,867円
ＤＣダイワ・ターゲットイヤー2050	10,912,637円
iFree Ｊ－ＲＥＩＴインデックス	610,923,825円
iFree 8資産バランス	1,493,803,230円
ＤＣ・ダイワＪ－ＲＥＩＴオープン	5,312,633,236円
ＤＣダイワ・ターゲットイヤー2030	6,522,613円
ＤＣダイワ・ターゲットイヤー2040	5,068,402円
ダイワ国内ＲＥＩＴインデックス (投資一任専用)	313,398円
ダイワ・ノーロード Ｊ－ＲＥＩＴファンド	95,801,012円
ダイワファンドラップ Ｊ－ＲＥＩＴインデックス	2,074,049,260円
ダイワＪ－ＲＥＩＴインデックス (ダイワSMA専用)	321,257,153円
ダイワファンドラップオンライン Ｊ－ＲＥＩＴインデックス	530,113,475円
ダイワ・インデックスセレクト Ｊ－ＲＥＩＴ	943,993,808円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は31,141円です。

■損益の状況

当期 自2021年9月16日 至2022年3月15日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	7,977,261,954円
受取配当金	7,978,262,875
受取利息	1,318
その他収益金	345
支払利息	△ 1,002,584
(B) 有価証券売買損益	△ 55,710,936,011
売買益	252,573,529
売買損	△ 55,963,509,540
(C) 先物取引等損益	△ 1,237,417,990
取引損	△ 1,237,417,990
(D) 当期損益金(A + B + C)	△ 48,971,092,047
(E) 前期繰越損益金	342,046,097,462
(F) 解約差損益金	△ 35,919,608,889
(G) 追加信託差損益金	22,504,554,336
(H) 合計(D + E + F + G)	279,659,950,862
次期繰越損益金(H)	279,659,950,862

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

東証ＲＥＩＴ指数の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社ＪＰＸ総研または株式会社ＪＰＸ総研の関連会社（以下「ＪＰＸ」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はＪＰＸが有します。ＪＰＸは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。本商品は、ＪＰＸにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもＪＰＸは責任を負いません。